

図書館だより

2006
vol.19

大阪産業大学
総合図書館報

学園創立80周年記念事業 OSUパリダカ参戦プロジェクト P3

P2 タイムカプセルと図書館 花嶋温子

P4 オーディオコーナーで芸術鑑賞!!
図書館の使い方シリーズNo.16

P5 使ってみよう!オンラインデータベース
—CiNii編—

P6 コラム 総合図書館長のよこがお

P7 学生選書モニター報告

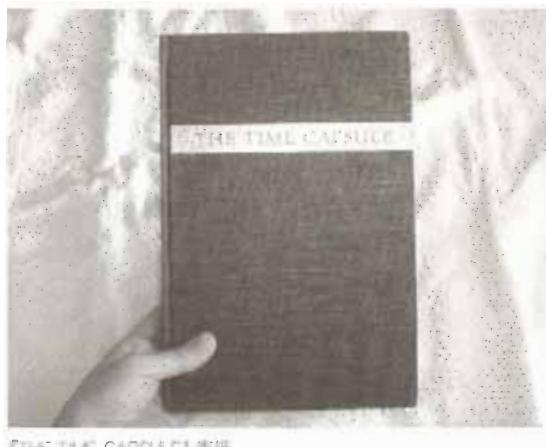


タイムカプセルと図書館

人間環境学部講師 花嶋温子

手元に一冊の青い本がある。タイトルは『THE TIME CAPSULE』。1939年のニューヨーク・ワールドフェアに際して埋設されたタイムカプセルの記録書である(埋設は1938年の秋分の日)。このタイムカプセルは、当時の社会や文明の状況を5000年後の人々に伝えるために物品や記録を収納したものである。長さ約2m太さ約16cmの魚雷型の金属製カプセルが地下約15mに埋設されている。ウエスティングハウス社の技術者が中心となり、多くの科学者、研究者が協力した。当時存命だったロバート・A・ミリカン、トマス・マン、アルバート・アインシュタインなどもメッセージを寄せている。

もちろん現在の文明がほろびてしまい、このタイムカプセルも忘れられてしまい、遠い将来のある時、遺跡として発掘されることになるかもしれない。しかし、もし記録が残せるとすれば図書館だということで、特別な紙と印刷でこの青い本が176冊製作され、世界中の図書館など(博物館やチベットの僧院なども含む)に配られた。日本の国立国会図書館にも所蔵されている。5000年残るかどうかは誰にも判らないが、図書館というのは5000年残すぞという意気込みで本を収蔵している組織であり施設なのである。



『THE TIME CAPSULE』表紙



『THE TIME CAPSULE』口絵より
タイムカプセルを見上げる人々

同じような試みが大阪で1970年(昭和45年)に開催された万国博覧会でも行われた。松下電器産業が主体となり、5000年先を目指して球形のタイムカプセルを大阪城公園に設置した。こちらも紙と印刷方法を慎重に検討したうえで日本語版と英語版の記録書が作られ、日本中と世界中の図書館などに送られた。そして、そのうちの一つは大阪産業大学の総合図書館に所蔵されている。大阪産業大学の図書館も5000年後を目指して本を収蔵し公開している「図書館」の一つなのである。そんなことを考えていると総合図書館の無愛想なたたずまいが崇高な信頼性の象徴のように感じられるから不思議である。

ちなみに、なぜ私の手元にタイムカプセルの記録書があるかというと、西暦2000年を期して環境試料の現物を1000年単位で保存しようという「環境タイムカプセル」というプロジェクトに携わった際に、初代タイムカプセルを埋設したウエスティングハウス社が気前よく私にプレゼントしてくれたからである(ちなみに、私の持っている記録書は176冊中のNo.36である)。結局、「環境タイムカプセル」プロジェクトは実現しなかったが、この5000年保存を目指した青い記録書を手元において、遠い未来の環境に思いを馳せている。

(総合図書館委員)

『Time Capsule EXPO'70記録書：1970年から5000年後へのメッセージ』タイム・カプセルEXPO'70記録小委員会編(1975)は、総合図書館 4F電動図書にあります。



OSU バリタカ 参戦 プロジェクト



学園創立80周年記念事業の一環として、今年度より「OSUパリダカ参戦プロジェクト」がスタートしました。2007～2009年のユーロミルホー・ダカールラリーへ賛同企業とともに参戦を予定し、現在、全学部から約80名の学生がスタッフとして参加しています。

ドライバーは本学客員教授の片山右京氏。環境問題を念頭におき、廃植物油(てんぶら油)をリサイクルしたバイオフューエルが燃料として使用されます。8月に出場したアジアクロスカントリーラリーでも見事完走し、総合14位という成績をおさめました。

ボランティア・調査・記録・広報など多角的な活動にとりくむプロジェクトを、総合図書館では主に情報収集面にて応援しています。関連資料を積極的に収集していますので、興味のある方はご利用ください。

オヌヌナ所蔵資料

「バイオディーゼル
天ぷら鍋から燃料タンクへ」
原料・エンジンの関係者から広く一般までを対象に、バイオディーゼル燃料（バイオブリューエル）についてまとめられたパンフレットです。

45-201-501-6215

「ダカール・ラリー2006」

2006、2007年ともにリスボン出発の紺糸色が強いコース。フリーの過酷さと魅力が凝縮されたDVDです。

788 727/DVD

*DVDの利用は、2Fオーディオカウンター
でお問い合わせ下さい。



アンソロジカル・ワード、自ら「12日のアフリカ山脈の雪原でジョンソン博士とアシストケンにいたるヨーロッパ人」として、

学生スタッフよい



當年代表 小泉 達也

ラリーも含めたさまざまな活動を実際に支援していく、ということに熱意を感じて、プロジェクトへの参加を決めました。

今は、学内での活動委員会の司会連携や、名作歌の流説などにあたっています。本当にたくさんのが学べるプロジェクトです。ちょっとしたことでもいいので、できるだけ多くの人に携わってもらいたいです。今後、活動を通して、もっと採用問題についてを語っていくつもりです。

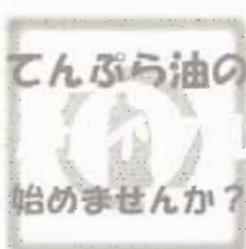
についても詳しくいくつもりです。[（詳細）](#)

てんぶら油回収班リーダー 松森 周平

大学をあけてのプロジェクトなので、学内はもちろん、企業とのつながりも実感でき、非常にやりがいがあります。これからも若い世代用にやっていきたいです。

これからも書く評議、やっていきたいです。
使用済みのてんぱう油が燃料なので、環境問題としても、新しいクリマづくりとしても興味深いものがあります。1年目の目標は、まずはラリーで完走すること、3年目にはいい成績が付ければ、と出でています。

(工字型交通檢査杆/3件)



デザインコードイニシアートリーダー 宮下 裕生

ボスター やロゴなど、プロジェクトのデザイン部門を担当しています。キャラクフレーズが「次世代へのメッセージ」なので、「エコ」や「地球環境」のイメージを伝えていけるよう頑張っています。そのためには、まず自分たちで視覚的なイメージをしっかりと持つことが大切だと実感しています。この機会に、ぜひ皆に地球環境に興味を持ってほしいです。（エコデザイン部デザイン課長/高木周）

（主婦層）「家庭で使う洗剤」

オーディオコーナーで芸術鑑賞!!

総合図書館では、ビデオ・DVD・CDなどの視聴覚資料が利用できるオーディオコーナーを2階に設けてあります。

個人資料の持ち込みもできますので、語学の勉強や、授業の合間の息抜きなど上手に利用してください。



D-3	D-6
D-2	D-5
D-1	D-4



B-1	B-2	B-3	B-4
A-5			
A-4			
A-3			
A-2	C-4	C-1	
A-1	C-5	C-2	
	C-6	C-3	



カウンター上に満席表示が出ている時ののみ予約ができます。

① 利用したい資料が決まったら

オーディオカウンターで申込書に記入して利用券カード(学生証)と一緒に図書館員に渡してください。申し込み順に手続きをします。

② 利用セットを受け取ったら

資料・ヘッドフォン・操作説明シート・申込書控え・(リモコン*)を受け取ったら、オーディオコーナーの指定された座席へ行き、利用します。

*リモコンは操作必要時のみ貸出

③ 利用終了後は

借りた利用セットをカウンターで返却し、利用者カードを預け取ります。
(座席に手荷物など置き忘れないよう注意してください)



返すときには



- 図書館用語
- OPAC(オーパック) Online Public Access Catalogの略
図書館蔵書の情報を検索できる

- マルチメディアコーナー パソコンを使って、文書作成・インターネット検索・CD-ROM資料の利用ができる

使ってみよう！オンラインデータベース —CiNii編—

■ CiNiiとは

国立情報学研究所論文
情報ナビゲータ。

学術雑誌や研究紀要、
国立国会図書館の雑誌記
事索引データベースなど
が収録された論文データ
ベース。1,000万件以上
の論文が検索対象。検索
だけなら、自宅からでも無
料で利用できる。

こんなことができる

- 論文本文の参照
- 論文が引用した、
あるいは引用された論文の参照
- 抄録（要約）の参照

本文の参照は、一部有料のものがありますが、CiNiiの個人登録をしない限り、料金を請求される心配はありません。

卒論・レポートの資料収集に



学内同時アクセス数：無制限

学内のパソコンからアクセス
図書館のホームページ

URL <http://www.osaka-sandai.ac.jp/tosh/>

画面中央部のデータベース一覧からCiNiiを選択



オーディオコーナー場

Q DVDを借りて家で
見たいのですが

A AV資料の
館外貸出は
できません。

当館では、館内のオ
ーディオコーナーの座席
でのみ閲覧可能です。

Q DVDをグループで見ることはできますか？

A オーディオコーナーの座席は、
全て1人用です。

1つの資料を1人ずつ、
ヘッドフォンを使って
視聴していただきます
ので、グループで見る
ことはできません。

Q 自分で持ってきた
ソフトを見たいのですが

A 私物の資料も視聴す
ることができます。
利用申込書の「個人資料」
に○印をして、申し込んで
ください。



図書館にあって
喫茶店にないもの
な～んだ？

多くの図書館では、音の反響を抑えるためにカーペットが敷いてあります。

読書や調べ物をする空間に必要な「静けさ」を提供するための重要なアイテムとして、実は大活躍をしているのです。

一方、飲食店では、あまりカーペットが使われていません。それは食べかすの掃除がしにくくなってしまい、衛生面に問題が出てしまうからなのです。

くれぐれも、図書館では大きな声や飲食物の持ち込みに気をつけてくださいね。

食欲の秋は 図書館の外で
お楽しみを！

総合図書館長の よこがわ

紅葉の阪駒祭が一段落し、静寂を取り戻したキャンパスに灯火親しむ候がやつて参りました。若人の活気と熱気にかき消されていた、中庭のサラサラという水音が、

瀬をはやみ岩にせかるる滝川の
われても末にあわんとぞおもう(崇徳院)

という一首を思い起こさせます。

恋の歌か、宮廷の内紛・政争で讓位を迫られた院の無念と将来への執念を詠んだものか解釈が分かれますが、江戸期になると、若旦那と見知らぬ令嬢との恋わすらいの歌(「崇徳院」)のコードとして使われ、床屋で鏡を割って「割れても末に買わんとぞ思う」と落とされます。

朝晩の冷え込みは、枯れ葉よ、ビオロンのため息よ、と人を感傷的にします。皆様も体調などを崩されぬよう十分お気をつけ下さい。

総合図書館長 谷口興紀

●総合図書館からのお知らせ

雑誌の変更について

◆新規受入(経営学部大学院設置に伴う)

誌名	受入開始
東京ウォーカー	2006.8
日経ベンチャー	2006.8
Hanako	2006.8
Cargo	2006.1
The container age	2006.4
コンビニ	2006.1
ハーバード・ビジネス・レビュー	2006.4
日経情報ストラテジー	2006.3
日経トレンディ	2006.4
日経ビジネス	2006.1
日経新製品ウォッチャー	2006.4
日本のフランチャイズチェーン	2006.2
流通設計21	2006.1
ロジスティクスシステム	2006.5
月刊ロジスティクス・ビジネス	2006.4
Containerisation international	2006.1
Cargo systems	2006.1
International freighting weekly	2006.4
International journal of logistics management	2006.1
International journal of logistics : research and applications	2006.3
Journal of supply chain management	2006.1
Journal of business logistics	2006.1

ある日、卒業研究の参考のためにと、3人の学生が図書館事務室を見学しました。

卒業研究のテーマは、「書籍管理システム」。

所属研究室内で、蔵書の情報をデータベース化し、貸出・返却時の運用を目指しています。

システムの構築に取り組んでいるのは、工学部情報システム工学科4回生の佐田幸宏さん、谷山貴由さん、福田大輔さん。「なるべくシンプルなシステムを作り、資料の増加にも対応したい。実際の運用にこぎつけたら、さらに発展したシステムへと、後輩たちが引き継ぎ研究してくれる」と語ってくれました。



書籍のカバーについているバーコードからISBN(国際標準図書記号)を読み取り、国立情報学研究所の資料検索システムwebcat-plusを自動で検索。そこからテキストファイルに出力し、管理データを編集します。貸出や返却には、電車の定期券等で身近になってきた、非接触ICカードを利用駆として導入予定のこと。

学内の「研究室ミニ図書館」として実験を重ね、従来のシステムにとらわれない新しい発想を盛り込まれるのを期待しています。

誌名	受入開始
Logistics & transport focus	2006.1
Logistics business magazine	2006.5
Logistics management	2006.1
Logistics manager	2006.6
Lloyd's freight transport buyer Asia	2006.1
Lloyd's ship manager	2006.1
Lloyd's shipping economist	2006.1
MIT Sloan management review	2005.10
Materials management and distribution	2006.1
Supply Chain Forum	2005.7
Supply chain management review	2006.1
Transportation research, Pt.E, Logistics and transportation review	2006.1

◆受入中止・休廃刊

誌名	所蔵最終号
農林統計調査	2006.3
近代交通	2004.7
技術と人間	2005.8-9
航空宇宙技術研究所年報	2003
航空宇宙技術研究所報告	2003
航空宇宙技術研究所特別資料	2003
航空宇宙技術研究所資料	2003

2006年度

学生選書モニター

10月28日(土)、紀伊國屋書店梅田本店にて
2006年度学生選書モニターを実施しました。

モニターには応募のあった大学院生・学部生など
17名が参加して、内容を吟味したり友達と相談し
あつたりと、約2時間にわたり熱心に本を選び出
していました。

**選書冊数:2,238冊
(一人平均 約130冊)**

学生の皆さんのがんばりで選ばれたこれらの本から
既所蔵図書等を除いて書架に並べます。

ぜひご利用ください。

御 礼

本学後援会から今年度学生用資料費として総
合図書館に230万円を寄贈していただきました。
そのうち今月の学生選書モニターにて200万円
相当の図書を購入いたしました。
ここに感謝し、厚く御礼申し上げます。

OSAKA SANGYO UNIVERSITY LIBRARY INFORMATION

学生に読んでほしい本 2006

総合図書館ホームページに、各学部の教員の方々に選んでいただいた
推薦図書を紹介しています。

URL <http://osaka-sandai.ac.jp/toshoto/>
2階メインカウンターで一覧を配布しています。

長期休館のお知らせ

2007年2月9日(金)から2月18日(日)まで、蔵書点検と、図書館
システム入れ替え作業のため休館します。

新システム導入

2007年2月19日(月)からテスト運用、3月1日(木)本格運用開始
予定。さらに、貴重書の一部の画像が公開されます。OPACの仕様
など一部変更の予定です。

*導入に際しましてご理解ご協力のほどお願いいたします。

卒業後の図書館利用のご案内

卒業後も図書館をご利用ください。
お申し込みにより「利用者カード」を発行します。館内資料の閲覧・
貸出、オーディオコーナーの利用ができます。
お問い合わせ、お申し込みは2階メインカウンターまで。

学生が選んだ こんな本あんな本

前回の「学生選書モニター」で
選ばれた図書の中から、いくつか
ご紹介します。

プロ論。

B-ing編集部 著

仕事、好きですか？毎日がつまらないのは、あなたが「眞のプロ」じゃないからです。「眞のプロ」があなたの悩みを解消。仕事が楽しくなるコトバが満載。『B-ing』掲載の巻頭インタビューを加筆・訂正して単行本化。

2F図書 159.4/51

丈夫。 人は必ず生まれ変わる。

岩井 審代仁 著

「命はてめえ一人のものんじゃない。しっかりと
生きろ！」自らも薬物依存に苦しんだ元ヤクザ
の組長、命がけで子ども達を救う！1700人以上の
子を預かり、共に生きて再生への道を歩む。
その壮絶な生き様と命のメッセージ。

2F図書 368.81/2

今夜わかるメールプロトコル SMTP/POP3/IMAP4

上野 宣 著

メールプロトコルをわかりやすいとえ話とイラ
ストでたっぷりお届け。メール技術を学ぶには敷
居が高すぎて手が届かなかつたあなたにうってつけ
のメールプロトコル入門書。

4F図書 547.48/650

ピミョ～な日本語 漢字で意味が変わる

和田 みちこ 著

同音異義語・同訓異字の中でも、特に意味の違い
が微妙な言葉で、しかも呂常よく使われる言葉を
100種厳選して、意味や使い方の違いを「楽しく、
分かりやすく」解説し「覚えるワザ」も提案。使
える日本語力の向上に役立つ。

4F図書 814.5/1

学生選書モニターで選ばれた図書は、書架に配架
しています。

「学生選書モニター図書リスト」(総合図書館2F新
着図書コーナー)で本年度分の全書名を見ることが
できます。

書籍内容紹介:オンライン書店ビーケーワン
(<http://www.bk1.co.jp/>) 提供

図書館カレンダー

開館時間… 通常：9:00～21:40／短縮：9:30～18:00／■：休館日
(注)大学行事により開館日・開館時間を変更する場合は、事前に通知します。

2006.10月 OCTOBER

10/28
学生選書モニター

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2006.11月 NOVEMBER

11/1～11/4
大学祭

11/15
図書館だより! No.19発行

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2006.12月 DECEMBER

12/14～
長期特別貸出
(1/13期限)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2		
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2007.1月 JANUARY

1/10～1/30
貸出期間延長・予約停止
1/17～1/30
後期試験
1/17～
長期特別貸出
(4/16期限、卒業生3/20期限)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2007.2月 FEBRUARY

2/9～2/18
蔵書点検・図書館
システム入替(休館)
2/19～
図書館新システムテスト運用

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3		
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

2007.3月 MARCH

3/1～
図書館新システム稼動
3/20
卒業式・学位授与式
(図書館資料返却期限)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

図書館よりお願い

全館禁煙



飲食禁止



携帯電話
通話禁止



所持品、特に貴重品は
自己管理してください。

編集後記

「この印刷物は、環境保護のため、エコマーク認定の再生紙を使用しています。」
図書館だより最初ページには、このひと言を小さく載せています。もはや誰もが環境問題と無関係ではないくなりました。ゴミは分別し、リサイクルして、環境に負担をかけないことが求められています。

今回取材したOSUパリダカラ参戦プロジェクトからは、環境問題に真正面から取り組むのだという意気込みが伝わってきました。自動車メーカー各社もクリーン燃料車の開発を次々と進める中、いつか私の車の排ガスからもなんらの二オイがするのかも…と、楽しみに思えてきます。



大阪産業大学

大阪産業大学総合図書館報 図書館だより No.19

平成18年11月15日 発行

編集・発行 大阪産業大学総合図書館

大阪府大東市中垣内3丁目1-1

Tel.072(875)3001(代表) Fax.072(873)1664(直通)

URL: <http://www.osaka-sandai.ac.jp/tosh/>

